

視 察 報 告 書

報告者氏名：葉山 なおし

委員会名：都市整備常任委員会

期 間：2020年1月22日（水）～1月23日（木）

視察都市等及び視察項目：

1日目 1月22日（水） 千葉県 木更津市 木更津市役所
「Park-PFIを活用した都市公園の利活用について」

2日目 1月23日（木） 広島県 尾道市 NPO法人尾道空き家対策プロジェクト
「遊休不動産再生による景観維持と若者移住者による収益力の向上について」

所 感 等

「Park-PFI を活用した都市公園の利活用について」

Park-PFI は、国土交通省都市局緑地公園景観課が所管し、都市公園の質の向上に向けたガイドラインを策定しています。

Park-PFI（公募設置管理制度）とは、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置 と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度であり、都市公園に民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図る新たな整備・管理手法です。この手法を活用して「鳥居崎海浜公園」整備を実施しています。

本市において、海辺を活用した同事業の展開は有効であると感じました。具体的には、ヴェルニー公園、三笠公園、海辺つり公園、荒崎などが考えられるのではないのでしょうか。観光集客増や経済効果も見込める可能性があり検討する価値があると感じました。

「遊休不動産再生による景観維持と若者移住者による収益力の向上について」

NPO法人尾道空き家対策プロジェクトでは、尾道固有の建物や町並みを維持するための取り組みとして空き家の再生を目的に様々な取り組みがなされていました。



今回は、空き家を活用して尾道の古い家屋で暮らしたいという方と空き家をどうにかしたいという大家さんをマッチングさせ、高齢化と廃屋化が進む坂の町に定住してくれる移住者を募集して地域の活性化を図る取り組みを視察しました。

尾道ならではの古くから港町と栄えた景観が魅力的です。駅前や港湾は開発され面影のない地域もありましたが、斜面地に面した地域は、解体したら二度と建築許可が下りないような地域が多く存在し、尾道らしさを維持する取り組みとして期待のできるプロジェクトであると思いました。

本市では、比較的谷戸地域に空き家が多いため、同事業をスライドして実施する事は難しいのではないかと感じました。しかし、尾道と重なる部分がない訳ではありません。古民家を活用して飲食業を行う事業者も市内には存在します。不動産価値がある古民家の再生は行うべきと思います。問題は資産価値のない不動産についてどのように対応すべきか。ここは、検討していかなくてならない課題であると感じました。